長會社と約束をしたのであります。其の際の關係上大體に於て其の通りに取扱ひ來つたのであります。

所謂出岡問題

ると聞へたそうである。然し其の日は修業者の爲め駐在所に數が多かつたから眞に住居は北方の香椎派出所に向つた、派出所からは本署に連絡があり本署から高等係や外數名見えて呉も角調を片付けろと言はれたから地主に對し交渉の結果其の田地の代りに外の田地を小作せると云ふ事になり解決した然し其地は地主が勝手を小作料の取立をして居た時代であつたから此も聞が惡北方、金敎町方面に實より農民組合の組織會を開くから西谷の爭議の狀況を話して呉れと言ふ後になつて居た。

金敎町に勝會を開いた時は其の席で金敎町支部の結成が出來兩も組合員八十餘名をもりました。尙各、金敎の二支部が出來たので本部が必要と云ふ事になり昭和五年度勝合大會を開き數が增量前農民組合長を其後一年許り勤めて居ました、其後小倉にも支部が結成されました。小倉支部を結成した當時は川原作太郎と云ふ地主が地券面上を仕組とした、大体川原の土地は小作人が小作す